

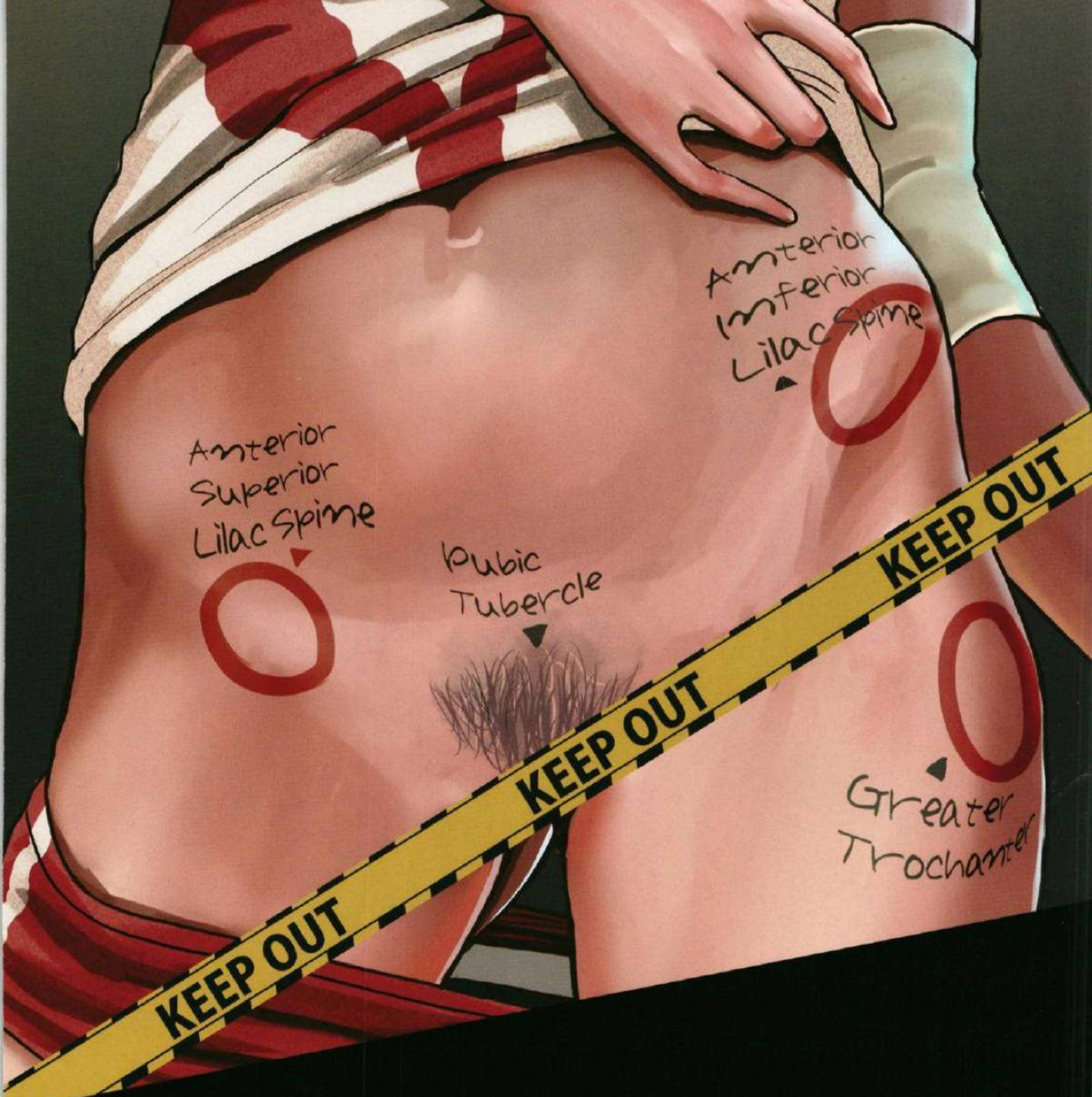
R-18
ADULTS ONLY



骨無の娘が
養育

舞臺の 飛脚が 本





はじめに

ガルパンのキャラ設定画を並べてみると単純な身長や胸のサイズの差異以外にも実に多様な身体的特徴が与えられている事に気づかされます。

この細やかなデザインへの敬意を何か形に出来ないかとこの一冊を企画いたしました。

今回注目した要素は、生命の揺り籠、性成熟の証としての発達した骨盤。

張り出した骨の掌の中に収められる生物の神秘に満ちた器官に思いを馳せる時、吸い込まれる様な母体回帰への郷愁と切ないまでの色香を感じるのではないのでしょうか。脂肪や筋肉の多寡、身長の高低に影響されない横断的な特徴としての腰回りの大きさの魅力をこの一冊で皆様にお届け出来れば幸いです。

サークル粟津烈堂代表
あばずRed

「そんなに見つめられたら恥ずかしいよ……。」

美しく開花の時を迎えた大振りな花を
思わせる発達した骨盤と張り出した大腿
骨大転子が女性的なラインを見事に作り
出すその様はまさにスタンダード腰デカ
系女子と言えよう。

総身これマシユマロと言わんばかりの
柔らかさに満ちた体だが、肥満とは一線
を画する最高のバランスをキープする見
事な仕上がり。沈み込むような抱き心地
を一度知ってしまえばもう離れる事など
出来ないだろう。

武部 沙織

肉付

S

骨盤の幅

S

筋肉量

A

「凄い♡一番奥に当たって……」

あっ♡
あん♡

あん♡
あん♡

大きな尻に腰をぶつける度に柔らかな
尻肉は大きくひしゃげ、結合部からは盛
大に水音が湧き起こる。
男の肉欲を全身で余す事なく受け止め
る瞬間に愛を強く感じる沙織にはちよつ
と乱暴なくらいが刺激的でたまらないの
だ。

「来てー！来てー！もうイッっちゃうからあー！」

いよいよクライマックスに至ろうとする沙織は強く射精を求めて腰を押し付けでくる。同時にオルガズムを迎える事が愛の証だと信じているのだ。その期待に応えるために更にペースを高め、彼女が顔をそらす瞬間にその膣奥に欲望を解き放つと、幸せそうにぶるりとその身を震わせた。

「——くんなにっばい……。嬉しい……。」

とぶ……

フポッ

ザクザク

秘部から泡を立てながら流れ出すザーメンを指で軽く撫でると沙織は満足げな微笑みを浮かべる。断続的な絶頂の余韻、その波間に揺蕩いながら幸せを噛み締めているようだった。

びくんびくんと痙攣する太腿が男としての達成感を心地よく満たしてくれる。チェックアウトまではまだ時間はある。もう一回楽しんでも良いだろう。

「さあ、
見てるだけじゃ始まらないよ♡」

ケイ

肉付

A

骨盤の幅

SS

筋肉量

S

鍛え上げられた筋肉と適度な脂肪が作り出す理想的なシルエットが皆の視線を集める、まさに学園のクイーン風格を備えたサンダース・アズ・ナンパーワンの体現者。

絞られたウェストからダイナミックに繋がる女性として完成された骨盤は、その広大さのみならず、日本人平均に比して前傾気味で、その筋量と相まって張り出し弓状のた見事なヒップラインを形成する。

腰幅もまさにS級と言った破壊力。メリハリの利いた太ももから締まった膝回りまでの弾けるようなアーチは赤いスカートと白いソックスに彩られ、ハイスクールティーンとしての一つの到達点とも言える完璧なコントラストを描き出す。

「—Goodd!とっっても上手...。」

Ah...

skip-skip!

黄金色の叢の中で期待に息づくサーモンピンクの割れ目に口づける。充血した小さな花芯に舌を這わせる。とその秘めやかな谷間は溢れ出す豊かな淫水が夕陽の中でキラキラと輝いた。

『So nice! 最高!』

COME ON!

~~FUCK ME!~~

テーブルに手をつかせて後ろから突き上げると弓腰を反らせて悦びの声を上げる。ガタガタと激しく揺れる机の上で躍動する磨き上げられた体は、貪欲に快楽を謳歌した。

窓の外から聞こえる放課後の喧噪が次第に遠くなり、夕映えの作り出す金色の世界は二人だけのもの。



Wow!

OMG!

Mama meek meek!

Pop!

Pop!

SPLASH!

Shoop!

小山 柚子

肉付

SS

骨盤の幅

SS

筋肉量

A

「みんなには内緒、
ですわね。」

たっぷりとした肉感と大きく張り出した腸骨稜が創造する雄大なまでの腰部の量感ほまさに超高校級のスペシャル。

その前面投影面積の偉容は見る物を圧倒する説明不要の破壊力。

特筆すべき腰回りの他にも圧倒的柔らかさと滑らかさを備えたポリユミーな太ももと、制服を大きく持ち上げる存在感抜群の胸など、既に女性としてほぼ完成の粹に有る溫柔な体軀は、年齢を超越した普遍的母性を感じさせる。

「だんだん分かってきました♡」

じゅん♡

じゅん♡

ちゅん♡

上目遣いでこちらの反応を確かめながらぬろりと剛直を啜え込む。その暖かい口内の刺激にうめく様を見て徐々に加速する注挿が下品な吸気音を伴う激しいものになり、眉をひそめながらも喉奥で味わうようになるまで時間はかからなかった。

「さっぱい——気持ち良くしててくださいっ♡」

しゅろっ……

彼女が飲み切れずに零れ落ちた白濁が胸乳をてらてらと汚す様をのぼせた頭でぼうっと見ていた。
彼女は髪を結わえたりポンをすると解くと、今度は自分の番とばかりに挑発的に微笑み、ゆっくりとその脚を開いたのだ。

あゝ

柔らかい肉体に何度も何度も猛りをぶつけては放出する。どこまでも受け入れてくれる優しさに満ちた温い坑は、やわやわと締め付けを加えてさらなる注入を催促する。

解いた髪を振り乱し悦びに溺れる姿には元々の母性に底なしの淫蕩さを加え、例えようもないほどの「女」を感じさせる。

ドクドク

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

「こんなにいっぱい……。溢れちゃいます。」

マリー

肉付

SS

骨盤の幅

A

筋肉量

B

「侍従がいるなんて当然じゃない？」

豪華なスイーツによって育まれた柔らかかな肉の厚みと雄大な骨盤が描く優雅なAラインが高貴さを演出する優雅な仕上がりは他の追随をゆるさない。

比較的低身長で大きな瞳に湛えたあどけなさを感じさせつつも、その広い裾野はしっかりと「準備」が出来上がっている事を雄弁に物語る。まさにオルレアネのポーズの如き、広大で実り多き豊穡の地を思わせる。

丹念に磨き上げられた美しい柔肌は白磁の輝き。緩やかなカーブを描き流れるピンクプロンドの御髪、ほっそりとした指先に至るまで全てがエクスクルーシブさに満ちた手の届かない最高級品の気品を身にまとい、彼女は今夜も薔薇色の夢を見る。

「誰かに見られながらするのは初めて？」

はっ♡はっ♡

その日寝室に連れ込まれた時には驚いた。不寝番を名乗る少女がベッドの横に侍していたのだ。静かに目を伏せ座っているその子を、気にもせず、マリ「は僕の手を引いてマットレスの上に身を投げ出すとそのまま熱く僕を掻き抱いた。」

めくるめく行為も終わりを迎え、彼女の中には大量の証が残された。「決まりだから、気にしないでね。」そう言う和不寝番の娘を呼びつけて秘裂を開き見せつける。「確認いたしました。」表情を変えぬままの侍従が返答するのを僕は呆然と眺めていた。

ニ
ニ
ニ

どろろ
ニ
ニ
ニ
ぴん

カルパッチョ

肉付

A

骨盤の幅

A

筋肉量

A

「あ……ちよつと待っててね。
あと少しで休憩だから。」

程よい肉付のすらりとした肢体と、きめ細やかな白い肌、優しい微笑み、その全てが南イタリアの柔らかな日光を感じさせるかのような柔らかさに満ちている理想の少女像を現実の物としたかのような完璧さを持つ彼女。

もの静かで上品な白百合のような雰囲気は一見した所性的なものとは無縁な清潔さを感じさせるかもしれない。しかしながらその雰囲気は流されず、しっかりと観察するならばダークブルーのスカートに隠されたその骨盤の力強い存在感に気づくだろう。

同チームのペパロニのダイナマイトボディにも腰回りでは上回りかねないその成熟した女性としての証が、秘されてるが故にさらに強烈に香る絶妙な隠し味として全体の少女性に揺らぎを与える。

清純な少女のフルコースの最後に饗されるドルチェはその淫らさを白いタイツに優しく包まれて食べられるのを静かに待っている。

「だめッ……。声、でちやいます……。」

聞こえちゃう……。

クッキングカーの影でのひとときの逢瀬。
白いタイツをパンティごと引き下ろして
みればそこはもう、しとどに濡れそぼつ
で、ぬろりと男を呑み込んだ。

壁に押し付けるようにしてゆっくりと
楽しむと、こらえ切れずに美しい声が甘
くこぼれる。

澤 梓

肉付

A

骨盤の幅

S

筋肉量

A

大野あや

肉付

B

骨盤の幅

A

筋肉量

B

「む、無理だよお！」

「梓、ノリ悪いぞー！」

澤梓と大野あや

ありとあらゆる要素が対比的なこの二人、発育の仕方にも実にハイコントラストで興味深い。

澤ちゃんの持つ素朴なボディラインが醸し出す日本人形にも似た優しさに満ち、暖かい庇護欲を駆り立てる。見るもの全ての思い出の中の「あの娘」を想起させる温もりを受け止める腰の力強さには、陽を浴びた稲藁の香りがするような気持ちにさせる、まさに原風景的美しさがある。

一方のあやちゃんはまさに「現代的」と言えるスタイル。細身ですらりと伸びた手足は二十一世紀の新時代高校生らしい肢体と言えよう。しかしながら骨盤の発育はむしろ素晴らしく、「スレンダー+デカ腰」のパッケージとしての完成度は非常に高い。

絶対領域から覗くシャープな太ももと幅広の腰が織りなす三角形の隙間の大きさはフィギュア的なコケティッシュな魅力を生み出している。

「わ、私まだなれてなくて……」

言葉通りのたどたどしい腰使いで肉棒を受け入れた彼女だが、その秘裂からは滴るほどの白濁したぬめりがとろとろと溢れ出ていた。
みっちりとした腰を掴み、激しい注挿を繰り返すとすぐに声は甘くなる。その淫蕩さの才能を耳元で褒めてあげると、彼女はかぶりをふりながらそれでいて激しく気をやった

あゝ
あゝ



「梓、これ凄いよお！」

「ほら梓、ポーズとって、ポーズ！」

その細い体からは想像もつかない食欲
さで男を満喫した彼女は向けられたカメ
ラに自信に満ちた笑みを浮かべる。
精液でどろどろになっていながらも無
邪気なその表情はむしろ眩しいほどに輝
いている。

「え、あつ、撮っちゃダメです！」

美

ムラカミ

肉付

SS

骨盤の幅

SS

筋肉量

SS

「あんだ、あたいを満足させられるのかい？」

その全てが規格外、まさに恐竜的と言って良いほど迫力ボディ。大洗に突如として現れた肉食系骨盤を持つニューカマー。たくましく発育した分厚い腰骨を並外れたバルクを誇る筋肉が包み、異次元のマッスを形成する。その充実振りには腰だけにとどまらず、全身に満ちたパワーが描き出す女剣闘士を思わせるそのフォルムはX型体型の極地と言えるだろう。

野趣溢れる暴力的なまでに強烈な生命力に裏打ちされた野性的な美。原始彫刻に籠められた生命への讃歌とはまさしくこの肉体への憧憬だったのではなかったか。

このパートナーが相手ならば絶対に強い子が出る。そのなかば確信に近い思いは我々現代人の細かい理屈など吹っ飛ばすワイルドな魅力に満ちている。

「オラツツ！もつと氣い入れるろ！」

たくましすぎる肉体に無尽蔵の性欲。濃いめの陰毛に、渾渾と湧き上がる白濁したぬめり。全てが力強い獐猛な女体が全霊を籠めて雄の樹液を搾り取ろうとする凶暴な交尾は蠍螂のそれを思わせる。油断したら頭から食べられてしまいそのうな攻撃的なセックスはそれ故に他の女性とでは味わえない高みに僕を導いてくれるのだ。

ここまで様々な「骨盤」について語って来たが、最後となるとやはりこの娘は外せない。唯一のオーバーエイジ枠としての登場である。

ポリーッシュスレンダーメガネでなおかつ最強クラスの腰デカと言うこの本の為に存在するかのような彼女の真骨頂はやはり後ろから見た時の最強Aラインシルエットであろう。前から見た時の活発な印象に対して背側の充実しきった腰回りから発散される色気と言う最大級のギャップが生み出す魅力は、彼女の生来の気安さと相まって男達の心を容易く撃破してしまう。

「よー、酒持っつてきたぞー」。

ルミ

肉付

B

骨盤の幅

SS

筋肉量

A

「えへへへー、良いじゃん、減るもんじゃない。」

酔った先輩の目が怪しく濡れると
始まりの合図。

しなだれ掛かるようにして僕を押し倒し、慣れた手つきでゆっくりと
味わいながら僕を招き入れる。

んふ。

又フフフ...



「また、しちやつたね。」

先輩は「酔った勢い」と毎回言うけど、ルミさんが酒に強い事を僕は知っている。酒で正体を無くしたフリをしては求めてくる。そのくせ白面の時に僕がそれとなく誘っても照れながらかわされてしまう。

「酒のせい」と言う言い訳が先輩には必要で、僕には先輩が必要で。そして今夜もお約束の回り道に酒宴が開かれる。

コブッ

この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。
この本をWebサイトなどに無断転載した場合
「1ページにつき10,000円」加えて「1ページビューにつき500円」
の支払い義務が生じますので、見つけ次第請求させていただきます。

骨盤の発育が良い娘本

発行日 2018/12/31

発行者 あばずRed

連絡先 abazured@gmail.com

印刷所 株式会社栄光

twitter ↓





Cast

Saori Takebe

Kei

Yuzu Koyama

Marie

Carpaccio

Azusa Sawa

Aya Ono

Murakami

Rumi

